

しょうがっこうせつ かつよう じどう けんぜんいくせいじぎょう
～小学校施設を活用した児童の健全育成事業～

わくわくプラザ 利用のしおり

ほごしゃ みなさま
(保護者の皆様へ)

わくわく

こころ 心が… ゆめ 夢が… おね 胸が…

たの たいけん 楽しい体験にわくわく!

ぷらざ プラザ = PLAZA:広場

かわさきし
川崎市

してい かんりしゃ とうえきざいだんほうじん しみんかつどうせんたー
指定管理者 公益財団法人かわさき市民活動センター

保護者の方へ

わくわくプラザ事業は、学校の授業が終了した後、そのまま学校施設を利用できる事業です。

この「しおり」に書かれていることは、お子さんも理解している必要がありますので、保護者の方がお読みになられた上で、お子さんへ十分に説明していただくようお願いいたします。

近年、誘拐・交通事故など予期せぬ出来事が、身近に起きやすい状況にあると考えられます。

お子さんが、健康で安全に豊かな放課後などを過ごせるよう、お子さんとの十分なコミュニケーションを図られますことをお願いいたします。

1 趣旨

少年化、遊び場の減少などによって、児童が地域社会の中で遊ぶ姿は見えにくくなっていますが、児童の成長にとって遊びや人との交わりが果たす役割は大きく、その必要性が高まっています。

児童が通い慣れている学校施設を活用することによって、遊びや生活の場の確保や、異年齢間の交流の促進による仲間づくりが可能になります。

そこで、保護者が就労などによって昼間家庭にいない児童も含め、全ての小学生が心から遊びなどを楽しみ、分け隔てなく交流し、仲間づくりや互いに理解しあえる関係を築くとともに、地域の人々との関わりを求め、児童も大人も共に生き共に育ち合う場を創造するために、「わくわくプラザ事業」を実施しています。

2 対象

わくわくプラザを開設している小学校に在学、または学区内に在住の小学1年生から6年生までです。

3 開設日

日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）を除く月曜日から土曜日までです。

4 開設時間

放課後から午後6時までです。

ただし、土曜日は午前8時30分から午後6時まで、

土曜日以外の学校休業日（夏休み等）は午前8時から午後6時までです。

5 活動内容

学校教育に支障のない範囲で、学校施設を有効に活用して活動します。

集まった友だちと、校庭や体育館で遊んだり、わくわくプラザ室で工作や読書、宿題をしたりするなど、自由に利用することができます。

また、仲間づくりのため、様々な行事などを児童や地域のボランティアの参画を得ながら企画運営していきます。

行事の例としては、伝承遊び・工作・読み聞かせなど文化的活動や、ドッジボール・バドミントンなどスポーツ的活動及び季節行事などがあげられます。

6 費用

無料です。ただし、行事などの参加費・おやつ・保険の実費負担をしていただきます。

7 利用方法 (※入退室システム モデルわくわくプラザは別紙を参照してください。)

◆事前に申し込み登録が必要です。登録は年度ごとに行ってください。

◆申し込みをした児童が、わくわくプラザを、いつ、何時から何時まで利用するかは自由です。

◆申し込みをした児童には、「参加カード」を渡しますので、利用するときは、スタッフにあいさつをしてから「参加カード」を提出してください。

帰るときには、「参加カード」を受け取って、あいさつをして帰ります。

◆「参加カード」には、保護者からの連絡やわくわくプラザからの連絡を記入できる欄がありますので、希望する帰宅時間や連絡事項などを、保護者が記入してください。

◆『定期的利用』とは、週1回以上、固定の曜日に利用することをいいます。

◆『定期的利用』をする場合は、『わくわくプラザ』利用予定書』に記入をお願いします。利用を予定している日に児童が登室しない場合は、保護者の方が必ず連絡をしてください。

◆連絡がなく児童が登室しない場合、安全を確認するために電話連絡優先順位に従い連絡します。

◆一度帰宅してから参加することは、原則的にできません。特別な事情があるときは、スタッフに相談してください。

8 持ち物 (※入退室システム モデルわくわくプラザは別紙を参照してください。)

わくわくプラザを利用するときは、「参加カード」を持参してください。

また、施設状況や活動内容によっては、上履きが必要になります。

9 帰宅時間 (※入退室システム モデルわくわくプラザは別紙を参照してください。)

「参加カード」に記入した時間に帰宅するよう声掛けを行います。

暗くなってからの一人帰りは危険が伴いますので、児童の安全を確保するために、特に低学年の児童は保護者のお迎えをお願いします。

10 参加児童の把握(※入退室システム モデルわくわくプラザは別紙を参照してください。)

◆御自分のお子さんがどこで何をしているのかを把握しておくことは、第一義的には保護者の責務であると捉えていますので、その日に利用するかしないか、何時に帰宅するかは、お子さんと保護者との約束ごととして毎日確認し、保護者が「参加カード」に記入してください。

◆参加するときと帰宅するときは、必ずスタッフへのあいさつと「参加カード」の受け渡しを忘れないようにしてください。

◆学校へは、わくわくプラザに申し込みをした児童の名簿を渡し、連携を図ります。

11 昼食・おやつについて

◆給食のない授業日の放課後や、土曜日及び長期休業日等に利用するときは、お弁当を持参すればわくわくプラザ室で昼食をとることができます。

◆お弁当を持たせる場合は、食中毒などに気をつけた内容とするようにしてください。特に梅雨の時期や夏季には細心の注意をお願いします。

◆おやつについては、希望する場合はあらかじめ申し込みが必要となります。ただし、午後4時以降まで利用する児童に限りません。

◆実費負担で、事前の申し込みを受け付けます。締切日は月2回あり、前月の25日までの申し込みは、1日から14日までの分、当月10日までの申し込みは、15日から月末までの分とします。

◆前月の25日までに申し込む場合、1か月分まとめて申し込むこともできます。

◆欠席に伴うおやつ代の返金は、原則としてできませんので御了承ください。

12 お金について

児童が学校へお金を持って行くことは、学校教育への影響も考えられますので、行事の参加費やおやつ代は、保護者がわくわくプラザ室に持参してください。

13 保険について

わくわくプラザを安心して利用していただくために、傷害補償等のための所定の保険への加入をお願いします。わくわくプラザを利用する時点から、学校で加入している災害共済給付は適用されませんので、万が一に備えてできるだけ加入してください。

14 申し込みについて

各小学校のわくわくプラザ室で随時受け付けます。

15 スタッフ（職員）について

子ども文化センターのスタッフ（職員）とわくわくプラザのスタッフ（職員）が、児童の遊びや活動の支援をします。

16 利用児童の安全に関わる情報配信メールについて

わくわくプラザでは、緊急時等の連絡を「マチコミメール」にて配信しています。

災害時における臨時休室等、児童の安全に関わる連絡をより迅速なものにしていくため、保護者

1名以上に登録していただくことを、原則としています。

◆配信内容 下記①～⑥の情報を配信します。

①自然災害（大雨・洪水・暴風警報や地震発生）による臨時休室等の情報

②学校の臨時休校・授業時間の繰り上げに伴う臨時休室等の情報

③感染症などによる休室や一部利用者の利用停止等の情報

④施設の点検・故障・修繕等による利用方法の変更に関する情報

⑤不審者情報による利用方法の変更に関する情報

⑥配信テストメール（月に1回程度）

17 その他

◆緊急時の対応については、登録時に配付される「わくわくプラザにおける緊急時の対応」を参照してください。

◆お子さん自身がインフルエンザなどの伝染性のある病気にかかった場合は、わくわくプラザを利用できません。また、インフルエンザなどで学級閉鎖になった場合も、当該クラスの児童は、わくわくプラザを利用できません。

18 問い合わせ先

わくわくプラザに関する問い合わせなどは、お近くの子ども文化センター（午前9時30分から午後6時）、又は公益財団法人かわさき市民活動センター

（電話番号044-430-5603、午前9時から午後5時30分まで）にお願いします。

いちにち ^{なが} ^{がっこう} ^{じゅぎょう} ^お
一日の流れ（学校の授業が終わったら）

- 1 ^{かばん} ^も ^{ぶらざしつ} ^い
カバンを持ったままわくわくプラザ室へ行きます。
- 2 ^{ぶらざしつ} ^つ ^{すたっふ} ^{さんか} ^{かーど} ^{ていしゅつ}
わくわくプラザ室へ着いたら、スタッフにあいさつをして参加カードを提出します。
- 3 ^{かばん} ^{にもつ} ^お
カバンなどの荷物を置きます。
- 4 ^{してい} ^{ばしょ} ^{しせつ} ^{どくしょ} ^{とも} ^{あそ} ^す
指定された場所や施設で読書をしたり、友だちと遊んだりして過ごします。
- 5 ^{きたく} ^{すたっふ} ^{さんか} ^{かーど} ^う ^と ^{かえ}
帰宅するときは、スタッフにあいさつをして、参加カードを受け取ってから帰ります。
- 6 ^{じたく} ^よ ^{みち} ^{かえ}
自宅までは寄り道をせずまっすぐ帰ります。

^{ぶらざ} ^{かつどう} ^{しえん}
「わくわくプラザ」の活動を支援して下さる

^{ちいき} ^{ほらんてい} ^あ ^{ほしゅう}
地域ボランティアを募集しています。

- ◆ ^こ ^{あそ} ^{あいて} ^{かた}
子どもたちの遊びなどの相手になってくれる方
- ◆ ^{しゅみ} ^{とくぎ} ^こ ^{おし} ^{かた}
あなたの趣味や特技を子どもたちに教えてくれる方
- ※ ^{ちいき} ^こ ^{ちいき} ^{とも} ^{はぐく}
地域の子どもを地域で共に育むために

^{きかくうんえい} ^{さんか}
あなたも企画運営に参加してみませんか！

^{ほらんてい} ^あ ^{もう} ^こ ^{ちか} ^{ぶんか} ^{せんたー} ^と ^あ
ボランティアの申し込みについては、お近くのこども文化センターにお問い合わせください。

2024年1月 ^{ねん} ^{がつ}